



聖者たちの食卓

Himself He Cooks



「ヨーガを学ぶ会」

映画上映と講演

2019 4/7 (日)

インドの寺院で500年以上続く無料食堂の舞台裏に迫るドキュメンタリー。

インド北西部パンジャブ州の都市アムリトサル、ここにシク教総本山にあたるハリマンディル・サーヒブ<黄金寺院>がある。シク教とは、16世紀にグル・ナーナクがインドで始めた宗教。シクは弟子、グルは導師を意味する。このグル・カ・ランガル（共同食堂）は、シク教の“宗教、カースト、肌の色、信条、年齢、性別、社会的地位に関係なく、すべての人々は平等である”という教義を守るために考案された。

ハリマンディル・サーヒブ<黄金寺院>では、巡礼者や旅行者のために毎日10万食分の豆カレーがすべて無料で提供されている。宗教も人種も関係なく誰もが平等にお腹を満たすことができる「聖なる場所」。その舞台裏に迫るドキュメンタリー。

講演「シク教の教えと日常生活」

シク教は、最も新しいインド発の世界宗教とも云われる宗教です。その独自の装束と世界中で活躍する信徒の存在で、日本でも注目されるようになりました。しかし、その生活はあまり知られておりません。丁度2019年は、シク教の開祖グル・ナーナクの生誕450年で、インドでも官民挙げてお祝いが計画されています。

本講演でも、ナーナク生誕450年を祝う意味で、シク教の思想や生活を紹介します。特に、シク教と仏教の深い関わりなど、日本人ならではの視点から、その日常生活に焦点をあてつつ、その教えの奥深さの一端をご紹介します。



保坂俊司(ほさか・しゅんじ)
中央大学総合政策学部・大学院教授

1956年群馬県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻修士課程修了。現在、中央大学総合政策学部・大学院教授。公益財団法人中村元東方研究所理事。専門は比較宗教学、インド思想。著書に『シク教の教えと文化』（平河出版社）、『イスラームとの対話』（成文堂）、『仏教とヨーガ』（東京書籍）など多数。

★日時：4月7日(日)13:00～16:00

※映画上映(65分)の後、講演

★会場：日本ヨーガ禅道院 ★定員：50名

★会費：3,000円 ※当日受付でお支払い下さい。

★申込方法：電話・FAX・メール等で必ず**事前予約**をお願いします。
※氏名・住所・連絡先をお知らせ下さい。

*お電話でのお問い合わせは午前10時～午後6時の間にお願いします。
*お車でお越しの際は、専用駐車場をご利用下さい。14台駐車可。

●申し込み・問い合わせ●

日本ヨーガ禅道院

京都市伏見区桃山南大島町70-25
TEL075-621-3831 FAX075-621-3839
E-mail : info@yoga-zen.org
http://www.yoga-zen.org/